

JSCクラブだより

四郷小・井上小
共通

R4.7月15日号

夏休みの42日間(1008時間)を有意義に！！！！

4月の下旬から始まった「井郷ジュニアスポーツ・カルチャークラブ」の活動も、夏休みを迎えるにあたり、「お休み」になります。JSCクラブは9月6日(火)から再スタートしますが、この42日間の休み中も「体力づくり」や「技術の維持」を目指してほしいという願いから、指導者の先生や補助員の方からアドバイスをいただきました。皆さんの生活の中に少しでも取り入れて、「自分の夏休み」を充実させてください。

＜指導者&補助員の皆さまの声・声・声＞

●4月に初めて楽器を持ち、短い時間でしたが皆さんは工夫して練習に取り組みました。家でも音を確認しているということも耳にし、嬉しく思います。

前回の練習から、太鼓を担当する子は、スティックを持ち帰っています。夏休みは、トランペット・ユーフォニアムもマウスピースを持ち帰ろうと話しています。金属ですので、落とせばへこみます。お家でも大切に扱ってください。ご家族の皆さまも、ご協力をお願いします。

現在、「聖者の行進」「栄光の扉」(2020年夏の高校野球応援ソング)「さんぼ」という曲に取り組んでいます。

クラブ員(子どもたち)から「発表したい！！」という声が上がりました。9月の活動日に「発表の時間」を設けたいと考えています。子どもたちの励みになりますので、保護者の皆様、どうぞ鑑賞にお越しくください。

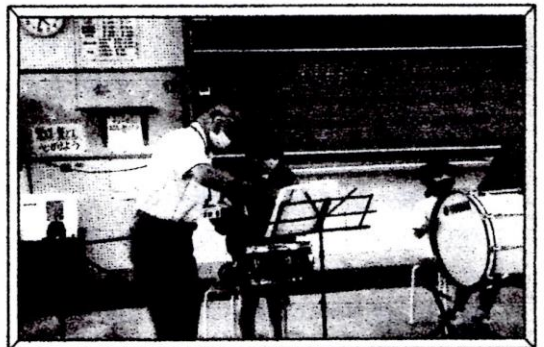
・夏休みに取り組んでほしいこと

- ①体幹トレーニング
- ②リズム遊びのプリント2枚
- ③マウスピースで曲の練習(トランペット、ユーフォニアム)
- ④太鼓の子…歌いながら演奏できるように挑戦

●4月に初めてトランペットを触ってから、もう「聖者の行進」を演奏できるようになりました。トランペット以外の楽器なども、いろいろ体験し、お気に入りの楽器に出会った人もいるでしょう。

夏休み中は、いろいろな音、リズム、音楽に意識して触れてもらいたいと思います。楽器を家に持って帰ることが出来る人は、口の形や息の使い方を忘れないように、少しずつ練習できるといいと思います。

●4月末に始まったジュニアクラブも早や3か月が過ぎようとしています。最初は満足に音も出せなかった状態から格段の進歩をしていると思います。皆さんの一生懸命



に取り組む姿が、私のやる気にも繋がっています。

さて、7月21日からは皆さんにとっては楽しい夏休みとなる訳ですが、ジュニアクラブ活動もお休みになってしまいます。まだまだ練習曲は未完成の状態ですから、夏休み中、現在の実力を維持して行けるかが左右される大切な期間です。

基本的な「音の出し方」「楽譜の読み方」「拍子(リズム)の取り方」等は一人でも練習することができますので、計画的に練習を組み入れて、9月に備えましょう。

今まで練習した曲は、9月になったら自信をもって演奏できるようにしましょう。保護者の皆さまの応援・ご協力もよろしくをお願いします。

楽しい夏休みとなるためにも、予定の中にファンファーレの個人学習も加えて、元気に過ごしてください。

音楽で“気分爽快”9月にお会いしましょう

＜指導者&補助員の皆さまの声・声・声＞

●暑さに負けず、週に3回以上は外に出て活動しよう。サッカーボールを持っている人は、毎日ボールに触れるようにしよう。サッカーのルールを覚えて、9月にお会いしましょう。

●熱中症とコロナ感染に気を付けながら外で遊ぼう。外で遊ぶ時は、コーチに言われたことを思い出しながら、ボールを使って練習してみよう。

●四郷小学校の皆さんは、4月からの4か月、3名のコーチにサッカーの基礎基本を学びながら、技術や体力が向上してきました。また、ゲーム形式を通して、サッカーの楽しさも味わうことができました。

9月までの約50日間、家庭や地域で基礎体力づくりとして、ランニングやボール慣れを続けてください。また、水泳や他のスポーツを通して体力の向上に努めてください。夏休み明けの皆さんの元気な姿を期待しています。

●4月にJSCクラブがスタートして、3か月が経ちました。クラブ活動を通して、4年生～6年生までが、学年の壁を越えて、仲良く活動する様子が見られるようになってきました。

気になる点もあります。プレーに夢中になると、相手を傷つける様な言葉が出てしまったりします。何気ない一言で傷つくお友達がいることを知ってほしいです。「ありがとう」・「ごめんなさい」・「すごいね」など、感謝の気持ちを伝えたり、謝ったり、褒めたり…この3つが自然にできるようになると、もっと楽しくサッカーに取り組めると思います。

もうすぐ夏休みですね。クラブで使用しているビブスはきれいにたためますか？夏休み中に、自分の服をたたむ練習をたくさんしましょう。

皆さんが、自分で服をたためるようになると、お家の人も助かります。9月のクラブ活動で、その成果が見られるのを楽しみにしています。

●ミニバスケットボールの皆さんは、最初の頃よりも、体の使い方が上手になり、ボールに触れる機会も増えたため、ドリブルやパスをすることに随分慣れてきたように感じます。バスケットボールのルールもだんだん理解し、初めはシュートがゴールに届かなかった子も少しずつシュートが入るようになりましたね。バスケットは、継続して練習すれば、誰でも上手になることができます。

残念ながら、夏休み期間中はJSCクラブの活動をすることができません。せっかくできるようになったことも続けなければ、またできなくなってしまいます。ですから、ボールを持っている子はできれば、家でボールハンドリング練習をしてみたり、壁に向かってパス練習をしたりして欲しいと思います。

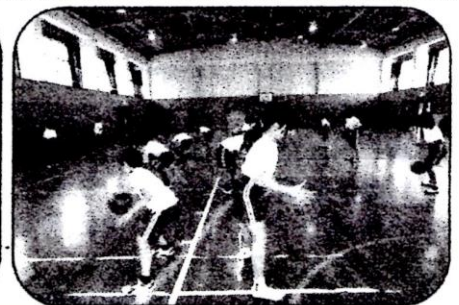
とても暑い日が続くと思いますが、休み明けにまた元気なみんなに会えることを楽しみにしています。

●ボールに慣れるためにも、ボールハンドリングが大切です。欲を言えば、シュートも練習してほしいと思います。

今までの練習でも、指導者の助言を素直に聞いて取り組んでくれたときには、急激な進歩が見られました。

●夏休みは暑い日が多いですが、早起きをして、涼しい時間に、ラジオ体操をしたり、縄跳びをしたりして体力づくりに取り組みましょう。

4月～7月の間に、JSCクラブで習ったことを、自主練習してみるのも良いと思います。



～井郷地区の皆さまへ～

ボランティア事業として、不安の中で立ち上がった「井郷ジュニアスポーツ・カルチャークラブ」ですが、地域の皆さま並びに保護者の皆さまの温かいご支援をいただき、3か月目を迎えることができました。夏休み中は活動を休止し、9月6日(火)から再スタートします。

今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

＜JSCクラブ連絡先 090-6355-2673＞事務局代表：鈴木 幹三